

株式会社 北九州輸入促進センター

株式会社 北九州輸入促進センター

I 法人の概要 (平成 27 年 4 月 1 日現在)

1 所在地

北九州市小倉北区浅野三丁目 8 番 1 号

2 設立年月日

平成 5 年 4 月 26 日

3 代表者

代表取締役社長 井上 勲 (平成 27 年 6 月 23 日就任)

4 資本金

6,600,000 千円

5 北九州市の出資金

1,866,700 千円 (出資の割合 28.3%)

6 役職員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	15 人	0 人	2 人	13 人
常 勤	2 人	0 人	2 人	0 人
非常勤	13 人	0 人	0 人	13 人
職 員	4 人	0 人	0 人	4 人

7 市からのミッション

小倉駅新幹線ロエリアにおけるまちづくりの中核施設として、新たな「ビジネス」「交流」「人材」「モノ」を創出・育成する「はぐくみの拠点AIM」という、市が定めたビルコンセプトに基づいたテナント誘致を行い、健全な経営のもと、AIMビルの管理・運営を行う。

II 平成 26 年度事業実績

当社は、アジア太平洋インポートマート流通センター棟 (AIMビル) の管理・運営実施主体として、国際ビジネスサポート等を目的に、地域の経済活性化や国際化に寄与する以下の事業を行っている。

- ・国際ビジネスのサポートサービス事業
- ・不動産賃貸事業
- ・小倉駅新幹線口地区のにぎわいづくり支援

このような状況の中、当社のビルにおいては、前年度に引き続き営業の強化体制を図り、積極的なテナント誘致活動に取り組んだ結果、富士ゼロックス福岡株式会社、株式会社アウトソーシングテクノロジーなどのテナントが新たに入居した。また、館内での増床移転などもあり入居率は、約 90%まで回復することができた。

以上の結果、当期の売上高は1,283,590千円(前期比105%)、営業利益355,923千円(前期比254%)、

経常利益 278,844 千円（前期比 527%）、当期純利益は、173,054 千円（前期比 557%）といずれも前期を大幅に上回り、4 期連続の黒字を確保して経営に安定感が増した。

Ⅲ 平成 26 年度決算

1 貸借対照表（総括表）

平成 27 年 3 月 31 日現在（単位：円）

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	600,522,982	流 動 負 債	832,920,634
現金及び預金	547,150,752	短期借入金	419,496,000
未 収 金	32,559,465	未 払 金	180,348,484
そ の 他	20,812,765	未払法人税等	104,848,600
		前 受 金	66,747,788
固 定 資 産	8,433,743,060	賞与引当金	1,481,616
(有形固定資産)	(8,379,923,860)	そ の 他	59,998,146
建 物	8,368,935,691		
構 築 物	8,508,736	固 定 負 債	3,268,514,097
車 両 運 搬 具	10,004	長期借入金	2,861,658,000
工 具 器 具 備 品	2,469,429	退職給付引当金	1,144,574
(無形固定資産)	(1,019,200)	預り敷金	404,815,243
電 話 加 入 権	1,019,200	繰延税金負債	896,280
		負 債 合 計	4,101,434,731
		純 資 産 の 部	
(投資その他の資産)	(52,800,000)	株 主 資 本	4,930,927,591
投資有価証券	52,800,000	資 本 金	6,600,000,000
		利 益 剰 余 金	▲ 1,669,072,409
		その他利益剰余金	▲ 1,669,072,409
		繰越利益剰余金	▲ 1,669,072,409
		評 価 ・ 換 算 差 額 等	1,903,720
		その他有価証券評価差額金	1,903,720
		純 資 産 合 計	4,932,831,311
資 産 合 計	9,034,266,042	負 債 及 び 純 資 産 合 計	9,034,266,042

2 損益計算書

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 27 年 3 月 31 日 (単位：円)

科 目	金 額	
売 上 高		1, 283, 590, 478
売 上 原 価		824, 062, 242
売 上 総 利 益		459, 528, 236
販売費及び一般管理費		103, 605, 049
営 業 利 益		355, 923, 187
営 業 外 収 益		
有価証券利息	900, 000	
雑 収 入	1, 369, 085	2, 269, 085
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	79, 347, 743	79, 347, 743
経 常 利 益		278, 844, 529
特 別 利 益		
固定資産売却益	6, 516	6, 516
税 引 前 当 期 純 利 益		278, 851, 045
法人税、住民税及び事業税		105, 796, 538
当 期 純 利 益		173, 054, 507

IV 平成 27 年度事業計画

(1) 積極的なテナント誘致及びテナントサービスの強化

平成 26 年度は、重点的に大型家具店退去後の 4、5 階フロア空区画部分へのテナント誘致を進め、その結果、オフィス化されていない区画の整備が進み、同フロアの入居率が 89.02%まで回復した。

平成 27 年度は、長年懸案となっている 2 階フロアの整備計画の検討、館内セキュリティ及び快適性の向上など、他ビルとの差別化を強め、より一層の入居率改善に努める。

同時に、既入居テナントについても、快適なオフィス環境を提供するなどのサービスの向上を図り、契約継続維持に努める。

(2) 長期修繕計画に基づく大規模修繕の実施

平成 25 年度に作成した「A I Mビル長期修繕計画」に沿って、平成 26 年度は、3 階フロアの空調システム更新工事、1・2 階壁面クラック補修・塗装工事を行った。

平成 27 年度は、北側軒天改修工事を行う予定。今後も財務状況を勘案しながら必要な修繕、設備投資を確実に実施し、A I Mビルの高い優位性や機能を維持する。

V 平成 27 年度予算

1 予定損益計算書

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日 (単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		1,291,870
売 上 原 価 販売費及び一般管理費		1,037,164
営 業 利 益		254,706
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	902	902
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	70,431	70,431
経 常 利 益		185,177
特 別 利 益	0	0
特 別 損 失	0	0
税 引 前 利 益		185,177
法 人 税 等	75,403	75,403
当 期 利 益		109,774

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示。

VI 役員名簿等

1 役員名簿

平成 27 年 7 月 1 日現在

役職名	氏名	備考
代表取締役社長(常勤)	井 上 勲	
取締役(非常勤)	今 村 修 二	福岡県 商工部長
〃	岩 男 英 徳	株式会社西日本シティ銀行 北九州総本部副本部長
〃	植 本 敏 紀	株式会社上組 門司支店長
〃	牛 山 啓 二	株式会社ジェネック 代表取締役社長
〃	蒲 原 敬 兒	山九株式会社 九州エリア開発営業部長
〃	重 越 謙 二	株式会社福岡銀行 北九州本部副本部長
〃	田 坂 良 昭	不二貿易株式会社 代表取締役会長
〃	永 木 三 茂	門司港運株式会社 代表取締役専務
〃	西 田 幸 生	北九州市 産業経済局長
〃	船 越 弘 文	新日鐵住金株式会社 八幡製鐵所総務部長
監査役(常勤)	吉 田 一 彦	
監査役(非常勤)	中 島 裕 幸	株式会社みずほ銀行 北九州支店長
〃	吉 富 真 二	株式会社北九州銀行 取締役
〃	渡 辺 茂	西部瓦斯株式会社 理事北九州支社総務部長